

Sagabi  
News 67



大学報告

## 「2018年度学友祭」報告

今年の学園祭「学友祭」は、10月27日(土)、28日(日)に開催され、2日間とも数年ぶりに一滴の雨も降ることのない快晴となりました。2日間の合計来場者は2,000名を超えました。「さまざまなアートに触れる!」をテーマに、学生が主体となって選んだ音楽イベントを中心に、弾き語り、ライブペイント、男女装コンテスト、模擬店、学生の手作りアートショップやプロのイラストレーター・クリエイターの参加など盛りだくさんとなりました。また今年はキャンパス各所に作品や装飾物を設置したフォトスポットを用意し、参加者の方にSNSなどに写真をあげてもらいました。私たち学園祭実行委員会は、今年の5月から学園祭当日

までの約半年間を少ないメンバーで駆け抜けてきました。メンバーそれぞれは、学園祭の成功に向けて苦悩も沢山あり、そしてそのたった数ヶ月の間に色々な人との関わりがありました。

色々な人との繋がりがあって、色々な人に助けて貰って、色々な人に嫌われて、でもそれがきっと「何かに挑戦する」という事なのだと思います。

この「学友祭」を通して味わった気持ちを、経験を、学生時代に知ることができて良かったです。

この度は「2018年度学友祭」にお越しいただき、そして応援していただき、本当にありがとうございました。来年度の「学友祭」もぜひお越しください。

(学友会会長・菅原熙智)



## 学友祭体験型謎解きゲーム 「京都観光災害対策課」

10月27日(土)、28日(日)の本学学園祭「学友祭」にて、観光デザイン領域2年次生が企画した体験型謎解きゲームが実施されました。

体験型謎解きゲームとは、会場内の各所にちりばめられた謎を解きながら物語を進行していくという昨今話題のゲームです。各イベント会社によって京都鉄道博物館や六本木ヒルズなどでも大々的に開催されています。

この体験型謎解きゲームは、参加者が謎解きという行為を通して設定された物語に没入できるというのが人気の理由です。よって、謎はもとより、参加者が没入できる物語設定や、世界観を作り上げるための小道具等のデザインがイベントのポイントとなります。

今回は、企画力、デザイン力、現場での運営能力を培うため、観光デザインのイベント企画実習として、この体験型謎解きゲームの企画に着手しました。

本企画は、京都の観光客がキャパオーバーしたことによって各観光地に蓄積した負のエネルギーが「災」という怪獣となってしまふ。参加者はこの「災」に対応するため京都に移転してきた文化庁の秘密組織「京都観光災害対策課」の新人職員として謎を解くことで怪獣を封印する。

という設定です。ポスターをはじめ、ゲーム内で提示されるキャラクターやフェイクの新聞記事なども全て学生がデザインしました。

参加者数は2日間で78名、「世界観が作りこまれていて没頭できた」「今回のイベントがきっかけで謎解きゲームが好きになった」という嬉しい評価をいただきました。

(嵯峨美術大学・河野準也講師)



## 京都府との就職支援協定で 府内企業への就職に向けた連携強化

経団連による就活ルール廃止表明以後、就活ルールを巡ってはさまざまな議論がなされているところですが、20卒学生(大学3年次生/大学院・短大・専攻科1年次生)には現行ルールが適用され、3月1日に就活が本格的にスタートします。そこに出遅れることのないよう、本学では直前の2月に多数の企業を学内にお招きし、大規模な「業界・企業研究会」を2日間にわたって開催します。まずは学内という“ホーム”の環境で就活の空気を体験出来るもので、円滑な就活スタートに必須の取り組みとなっています。ただ、現行でも3月や4月に“内々定”を出す企業も多数あり、すでにルールが形骸化していることはあきらかたで、20卒学生はもうすでに就活直前期に差し掛かっていると言えます。そこで、美大生の就活には欠かせないポートフォリオの作り方や、第一印象を大きく左右する就活メイクのノウハウ、合同説明会の活用法など、「今すべきこと」に取り組むプログラムを多数用意し、企業による早期の動きにも対応していけるようサポートしています。特に、就活に

必要なことを体系的に学べる「キャリア実践演習」は、「SPI」をはじめとした筆記試験・適性試験や、「エントリーシート」「グループディスカッション」など、就活に必要な知識やスキルを具体的かつ実践的にひと通り学べる授業科目となっており、多数の20卒学生が履修して、就活への意識を醸成するとともに着実に就活力を高めています。また、今年は府内企業への就職促進などを目的に京都府と就職支援協定を締結しました。7月には、京都府知事および府内大学関係者による締結式が京都市勤業館「みやこめっせ」で行われ、本学からは森本武学長が出席し、協定書を取り交わしました。これを機に、京都府での就職を希望する学生への支援体制強化に努めていきます。(教務・学生支援グループ)



## 在学学生受賞情報

2018年度前半期の各種コンテストなどで、受賞・採用された在学学生の情報を一部ですが紹介します。おめでとうございます。(敬称略)

### ■「Visaギフトカードデザインコンテスト」

【準グランプリ】

竹田 菜穂子(嵯峨美術短期大学美術学科2年次生)

### ■「JAGDA学生グランプリ2018」

【優秀賞】

乾 志帆(嵯峨美術大学デザイン学科2年次生)

【居山浩二賞(審査委員賞)】

片桐 沙耶香(嵯峨美術大学デザイン学科2年次生)

【入選】

中島 榛香(嵯峨美術大学デザイン学科3年次生)

福岡 育郎(嵯峨美術大学デザイン学科2年次生)

### ■「日本ブックデザイン賞2018」

【一般の部】ブックジャケット四六判部門

【入賞】銀の本賞/大迫修三賞(特別賞)

川野 菜月(嵯峨美術大学デザイン学科3年次生)

【学生の部】ブックジャケット四六判部門

【入賞】

金の本賞

乾 志帆(嵯峨美術大学デザイン学科2年次生)

銀の本賞/豊口協賞(特別賞)

大曲 美緒(嵯峨美術大学デザイン学科2年次生)

特別賞

納 花乃香(嵯峨美術大学デザイン学科2年次生)

※その他入選多数

### ■「第12回 世界ポスタートリエンナーレトヤマ 2018」

【入選】

宇佐美 有希(嵯峨美術短期大学美術学科2年次生)

### ■「余呉高原リゾート キャラクターデザイン部門」

【最優秀賞】

山形 康吉(嵯峨美術大学デザイン学科3年次生)

【優秀賞】

粟井 来美(嵯峨美術短期大学美術学科2年次生)

上田 千晴(嵯峨美術短期大学美術学科2年次生)

### ■「京都デザイン賞2018」

【京とうふ藤野賞】

坂本 杏(嵯峨美術短期大学美術学科2年次生)

【入選】

坂尾 祐佳里(嵯峨美術短期大学美術学科2年次生)

島 ことり(嵯峨美術短期大学美術学科2年次生)

### ■「シェル美術賞2018」

【学生特別賞】

深川 未貴(嵯峨美術短期大学専攻科2年次生)

### ■「第16回ふるしきデザインコンペ」

【最優秀賞】

宮崎 大吾(嵯峨美術大学デザイン学科3年次生)

## 展覧会報告

### 「池内美絵展」報告

11月9日(金)～12月3日(月)の期間、本学附属博物館にて嵯峨芸術センター主催による展覧会「池内美絵展 生きるためのなにか」を開催いたしました。1973年生まれの池内さんは本学の卒業生でもあり、会場では卒業後もない頃から近年まで制作してきた20数点の作品を回顧展形式で紹介、また彼女がこれまで仕事で手掛けてきたデザインワークや趣味の蒐集物なども併せて展示し、アーティストといち社会人としての両面を紹介するという内容でした。

ブローチやミニチュア人形など一見手芸的な趣を感じる彼女の作品ですが、よく見ると人毛や体液、さらに作者本人の排泄物を素材にしたスリリングな作品も含まれており、一般的な公立美術・博物館では決して開催できないような展示の内容でした。美術大学の附属博物館であるからこそ実現することができた、ある種チャレンジングな展覧会であったと思います。(社会連携・研究支援グループ・古川誠)



池内美絵/「アリス」飲み込み、排泄後、組み立てた人形(2008年)  
写真/高嶋清俊

### 大槻香奈&サガビ生「山の神と私達」 プロジェクト展報告

客員准教授大槻香奈先生と、嵯峨美術大学、嵯峨美術短期大学の学生有志によるアートプロジェクトは今年で2回目の実施となりました。7月22日(日)オープンキャンパスで公開制作を行い、9月16日(日)～23日(日)には附属ギャラリーにて作品展を開催しました。

今年のテーマは「山の神と私達」とし、山について参加する学生それぞれの印象や感情をもとに、古代から山と共に生きる日本人の精神性について深く考え作品づくりを行うプロジェクトとなりました。今年の参加学生は11人で、

展示作品は平面、立体作品などバラエティに富んだものとなりました。美術作家として活躍されている大槻先生による学科、領域、分野を超えての制作指導は、今回も予想以上の成果をあげることができ、学生はこのプロジェクトのなかで自由に発想し、各自の日常の作品の枠組みを超えた意欲的な制作活動を行いました。昨年度の本プロジェクトに参加した学生のなかには、すでに作家として活躍を始めている者もあり、今年度の参加メンバーからも高い意欲を持った学生が生まれています。今後も大槻先生とのこのような取り組みを継続させたいと考えます。(嵯峨美術大学・安齋レオ准教授)



# TOPICS

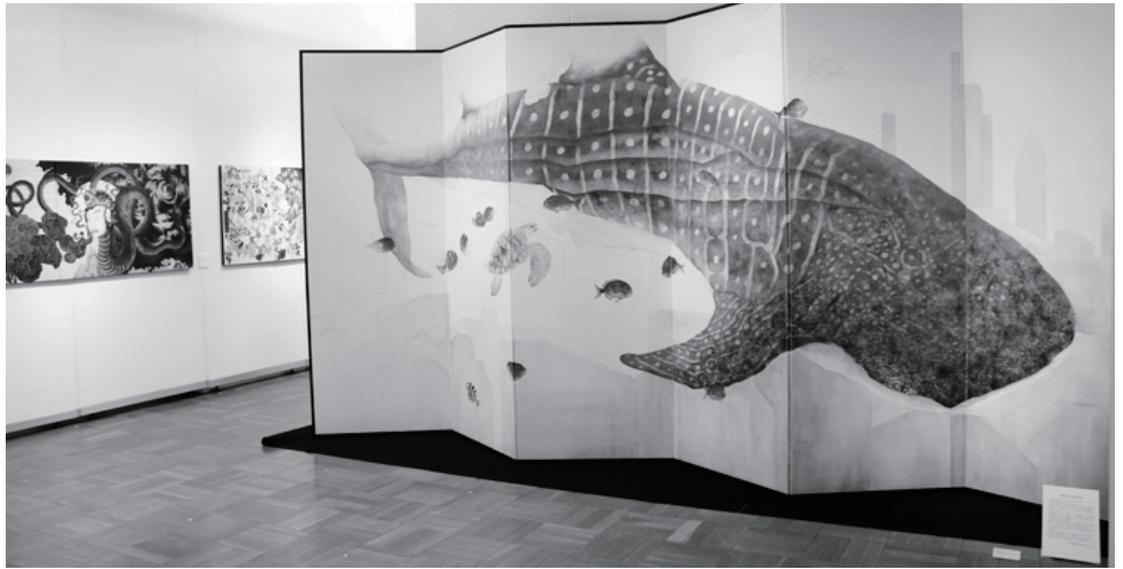
## 告知

### 「第47回制作展」を開催します。

美術大学にとっては1年に一度、大学を挙げて行う一大イベント「制作展」を、2月7日(木)～11日(月・祝)に本学本部キャンパスにて開催いたします。今回で47回目を迎えました。昨年度より「卒業・修了制作展」と「進級展」を大学キャンパスで同時開催していますが、今年度も日ごろ授業や制作活動で使用している講義室や実習室、ギャラリーなどキャンパス全体を会場にして、1年次生から卒業・修了生まで全学生の作品を展示し、日ごろの学修の成果をご来場の皆さまに披露いたします。キャンパス内を縦横に使う、美術館とは違ったダイナミックで

独創的な展示が学内各所に展開されることと思います。また、制作展期間内には美術大学での学びをいかした、雑貨やイラスト、陶器など美大生の手作り作品が並ぶ「アート・フリマ」や各種イベント、オープンキャンパスも開催予定です。

○アート・フリマ 2月9日(土)、10日(日)、11日(月・祝)  
 ○オープンキャンパス 2月10日(日)11:00～16:00  
 「芸術の力を究める」の教育スローガンのもと、それぞれの専門分野で知識や技術を身につけるべく日々研鑽を積み、感性を磨いてきた学生たちの集大成となる展覧会です。ぜひ足をお運びください。(制作展委員会)



#### 「第47回制作展」

会期: 2019年2月7日(木)～11日(月・祝)  
 時間: 10:00～18:00(入場は17:30まで)

会場: 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学

- 阪急電車「松尾大社」駅下車 徒歩約20分(スクールバス運行約5分)
- 京福電鉄「車折神社」駅下車 徒歩約5分
- 京都バス・市バス「車折神社前」下車 徒歩約3分

## 本学関係者による展覧会情報

### 彌永ゆり子/嵯峨美術大学 造形学科 『Kyoto Art for Tomorrow 2019-京都府新鋭選抜展-』

会期：1月19日(土)～2月3日(日)  
会場：京都文化博物館(京都市中京区三条高倉)

### 日野田 崇/嵯峨美術大学 造形学科複合領域 グループ展『SODEISHA: connected to Australia』

会期：3月2日(土)～5月19日(日)  
会場：Newcastle Art Gallery(オーストラリア)  
URL: <http://nag.org.au>

## 附属博物館スケジュール

### 「大学院 芸術研究科 修了審査展」

会期：1月14日(月・祝)～23日(水)  
時間：10:00～17:00

### 「第47回 制作展」

会期：2月7日(木)～11日(月・祝)  
時間：10:00～18:00

### 「千本ゑんま堂大念仏狂言展」

会期：2月17日(日)～3月17日(日)  
時間：10:00～17:00

※大学の授業や行事により、展覧会の内容や日時を変更する場合があります。

## 附属ギャラリー「アートスペース嵯峨」スケジュール

### 「大学院 芸術研究科 修了審査展」

会期：1月14日(月・祝)～23日(水)  
時間：10:00～17:00

### 「第47回 制作展」

会期：2月7日(木)～11日(月・祝)  
時間：10:00～18:00

### 「匂いによるなつかしい快適空間-アートとデザインの視点から(仮)」

会期：2月22日(金)～3月3日(日)  
時間：10:00～17:00

### 「生涯学習講座受講生作品展」

会期：3月11日(月)～17日(日)  
時間：10:00～17:00

※大学の授業や行事により、展覧会の内容や日時を変更する場合があります。

## アートプレイス「アートスペース嵐」スケジュール

### 「大学院 芸術研究科 修了審査展」

会期：1月14日(月・祝)～23日(水)  
時間：10:00～17:00

### 「第47回 制作展」

会期：2月7日(木)～11日(月・祝)  
時間：10:00～18:00

### 「嵯峨まなびプログラム履修生作品展」

会期：2月18日(月)～24日(日)  
時間：10:00～17:00

※大学の授業や行事により、展覧会の内容や日時を変更する場合があります。

## 大学関連行事予定 Jan.2019 - Apr.2019

1月	7日(月)	……	年始授業開始
	21日(月)	……	平常授業終了日
	22日(火)	……	授業予備日
	28日(月)		
2月	4日(月)	……	一般入試(前期)(大学・短大) 外国人留学生入試(後期) 海外帰国生入試(後期) 社会人入試(後期)
	7日(木)	……	第47回制作展(本学)
	11日(月・祝)	……	※2月10日(日)制作展オープンキャンパス
	13日(水)	……	後期集中授業日
	18日(月)	……	
	19日(火)	……	合同企業研究会
	20日(水)	……	
	22日(金)	……	大学院入試(後期) 専攻科入試(後期)(短大) 3年次編入学入試(後期)
3月	6日(水)	……	一般入試(後期)(大学・短大)
	7日(木)	……	スカラシップ入試(後期)(大学・短大)
	20日(水)	……	卒業・修了式(本学、講堂) 卒業祝賀パーティー(教育後援会主催)
	24日(日)	……	オープンキャンパス
4月	1日(月)	……	新入生オリエンテーション期間
	6日(土)	……	
	2日(火)	……	入学宣誓式
	8日(月)	……	通常授業開始

## 千歳緑 今号の色

千歳緑(せんざいみどり)とは、松の葉の緑のような濃く暗い緑色のことです。不老不死や縁起の良いさを表す常盤(ときわ)の松という表現があるように、四季の移ろいの中でいつも変わらぬ緑の葉をつける松は、長寿と不変の象徴でした。千歳緑は、それにあやかり千年の後も変わらない緑の意を示す縁起の良い色名です。



学校法人 大覚寺学園  
嵯峨美術大学  
嵯峨美術短期大学



公式  
Facebook



公式  
Twitter



公式  
YouTube

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地  
TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 <http://www.kyoto-saga.ac.jp>

嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学広報 第67号 2018年12月14日発行 編集:嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学 入学広報グループ  
発行:学校法人大覚寺学園 嵯峨美術大学・嵯峨美術短期大学  
[info@kyoto-saga.ac.jp](mailto:info@kyoto-saga.ac.jp)

